

三次元画像可視化システム

VOLUME EXTRACTOR

ボリューム エクストラクター

使いやすさアップ!

Version 3.6.0.4

バージョンアップ内容

○ プリミティブ抽出の機能強化

選択範囲に収まるよう、ボリュームを傾けて抽出する機能を追加しました。これにより、曲がって撮像された画像の方向を調整することが可能です。(図1)

○ 領域拡張ダイアログの改良

領域拡張ダイアログのサイズをマウス操作で変更可能にしました。これにより、正確な処理結果の確認が可能です。また、ウィンドウレベル表示に対応しました。(図2)

○ メイン画面の使用性向上

画像読込時の作業フォーム初期サイズを、メイン画面の大きさに合わせて拡大表示するように変更しました。また、スライス画像表示の右上固定→メイン画面との連動を可能にしました。(図3)

○ その他改良・バグフィックス

- ・クリッピングとプリミティブ抽出に Undo 機能を追加しました
- ・ワークフォームの XY, YZ, XZ 各平面表示モードの際、サイズ変更時に起こるちらつきを解消しました
- ・画像読込の直後、画像編集を行ってから4面図を表示すると、スライス画像が真っ白になる問題を修正しました
- ・ファイル保存時、VOL compress (VOL のランレングス圧縮) 形式に対応しました。2値化画像では、ファイル容量が激減します。従来の VOL ファイルと同じ手順で読込が可能です

○ 操作マニュアルの修正

上記変更に伴い、各種操作マニュアルを修正しました。

カスタマイズサービス

日常業務等でお悩みの場合、何でもお気軽にご相談ください!

- ・画像処理フィルタの作成
- ・処理の自動化
- ・パラメータ設定
- ・プログラム開発
- ・3D プリンタ用造形モデル作成
- ・CG/画像処理/WEB etc.

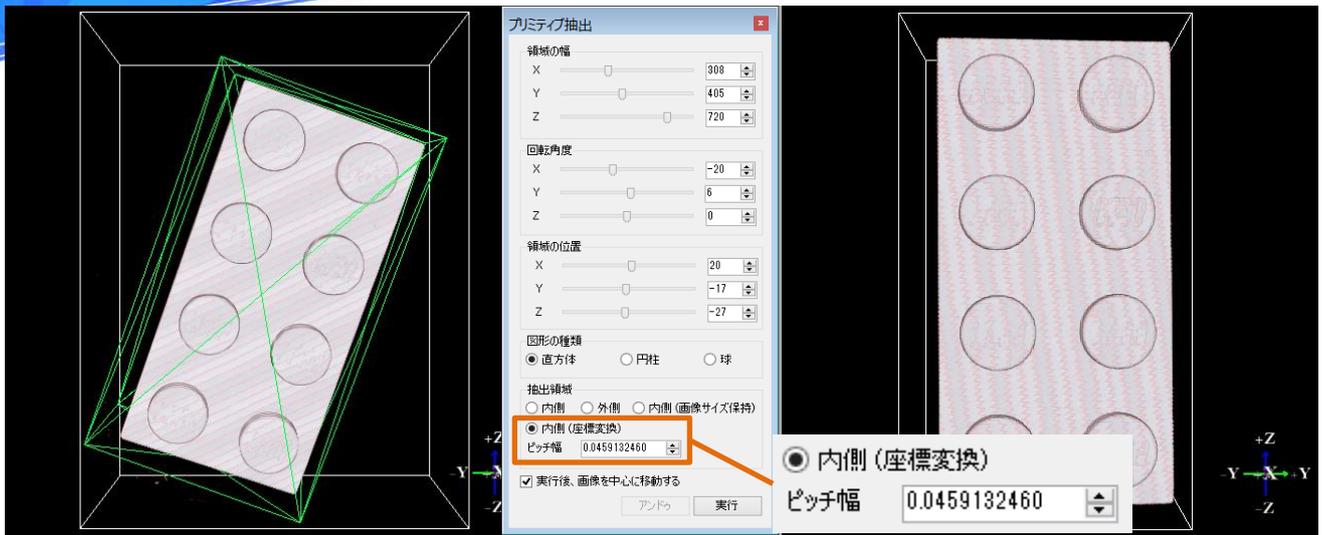


図1 プリミティブ抽出、ボリュームを傾ける機能

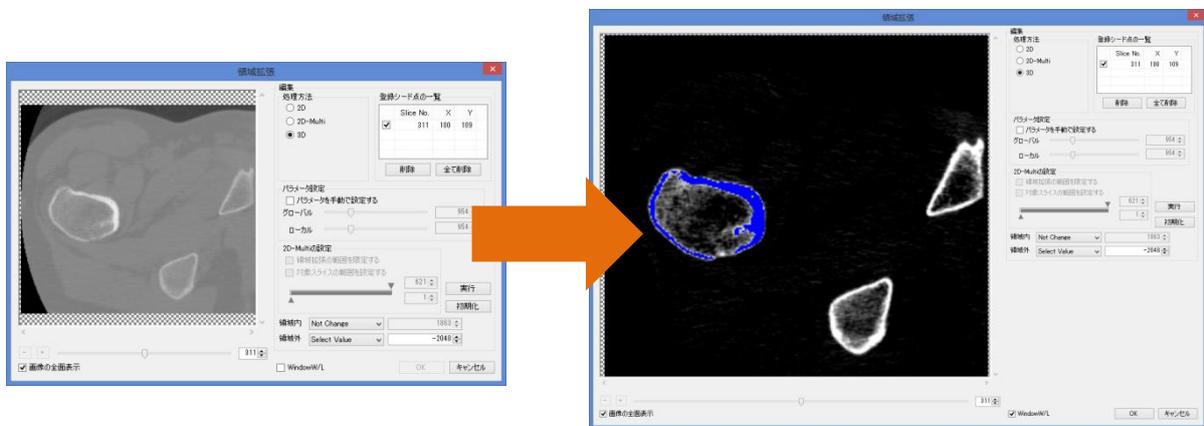


図2 領域拡張ダイアログの拡大・ウィンドウレベル対応

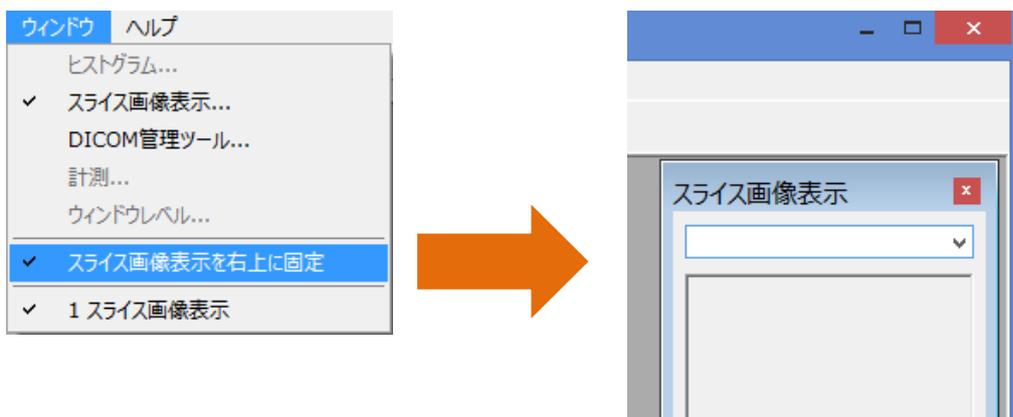


図3 スライス画像表示の右上固定